

山口県の 中小企業

2006 Sep

9

Vol.531

組合活性化情報

毎月1日発行

平成18年9月1日

■特集

中小企業者向け契約目標額 約3兆9,346億円
平成18年度中小企業者に関する国等の契約の方針の概要

TOPICS

創立30周年記念講演・18年度通常総会を開催
山口県中小企業組合士会
新部長に下本氏を選出！
山口県中小企業団体中央会青年部

連携組織交流プラザ事業
後継者養成塾のご案内

組合等ニュース

地域の防犯と安全の確保をめざして
こども110番タクシー

周南地区タクシー協同組合
クイズに答えてクーポン券をゲットしよう！

山口県畳工業組合
中四国青年部は一枚岩の結束
ジャンボオークション

山口県中古自動車販売商工組合

■会員紹介…下関漁港近代化協同組合

■全国先進組合事例

■景況動向



創立30周年記念講演・ 18年度通常総会を開催

山口県中小企業組合士会

去る7月21日、山口市小郡「山口グランドホテル」にて、山口県中小企業組合士会の創立30周年記念講演並びに平成18年度通常総会を開催した。

記念講演では、日本政策投資銀行地域振興部参事役の藻谷浩介氏より「成熟時代の地域再生と企業活性化」山口県の活性化策を探る」をテーマに講演があり、首都圏の人口推移や各地の人口流出入の分布状況



藻谷講師

など、多くの資料やデータがスクリーンに映し出され、視覚的にもわかりやすい形で展開。藻谷氏による説明とともに、山口県活性化へのキーワードを探っていく流れとなった。

総会では、中村会長の挨拶に続いて議案の審議に入り、議案はすべて原案どおり可決承認された。

総会終了後、浅原輝好氏に30周年記念の感謝状、原田芳人氏に優良組合士の表彰状が授与され、その後、山口県左官業協同組合の下野理事長を招いての研修会も開催された。

山口県中小企業組合士会は、中小企業組合士の資質向上と身分安定を図り、組合士間の横の連携強化と中小企業団体の発展に貢献するため活動している。

「中小企業組合検定試験」に挑戦して、になりましょう！

中小企業組合士

just try

平成18年度[中小企業組合検定試験]受験概要

受験資格… 中小企業組合の業務に従事している人、または将来従事しようとする人。

試験日… 平成18年12月3日(日)

試験地… 〈山口会場〉
山口市湯田温泉3-1-1
「翠山荘」ガーデンアの間

受付期間… 平成18年9月1日(金)～10月13日(金)

受験料… 5,000円(一部科目免除者は3,000円)

試験科目… 「組合会計」「組合制度」「組合運営」

その他… 申込方法など詳しいことは、山口県中小企業団体中央会にお問い合わせ下さい。
(受験願書は中央会にあります。)

平成18年度 中小企業組合検定試験

主催/全国中小企業団体中央会 後援/中小企業庁 協力/都道府県中小企業団体中央会

※この参加申込書をFAXして下さい。

FAX 083-925-1860

平成18年度連携組織交流プラザ事業

後継者養成塾受講申込書

| | | | |
|-------|---------|---------|--|
| 所属先名 | | 担当者名 | |
| 所属先住所 | | | |
| 連絡先 | TEL () | FAX () | |

※ 受講されるものに○印をつけ参加者の職氏名をお書き下さい。

| 氏名 | 役職名 | キックオフセミナー | 実践講座 | |
|-------------|-------|-------------------|---------------------|-----------------|
| | | 10月12日(木) | 10月14日(土)、21日(土) | |
| | | | 下関会場 | 周南会場 |
| (記入例) 養成 太郎 | 専務取締役 | 山口市「セントコア山口」 ○ | 下関市「東京第一ホテル下関」 ○ | 周南市「ピピ510」 ○ |
| | | | | |
| | | | | |

申込期限：平成18年10月2日(月)

(※セミナーのみは無料です。実践講座の受講料(3,000円/1人)については、事前にお振込み下さい。)
西京銀行山口支店(普) 0284935 山口県中小企業団体中央会

申込方法

※受講申込書に所要事項を記載の上、郵送もしくはFAXで右記宛にお申し込み下さい。

申込締切日

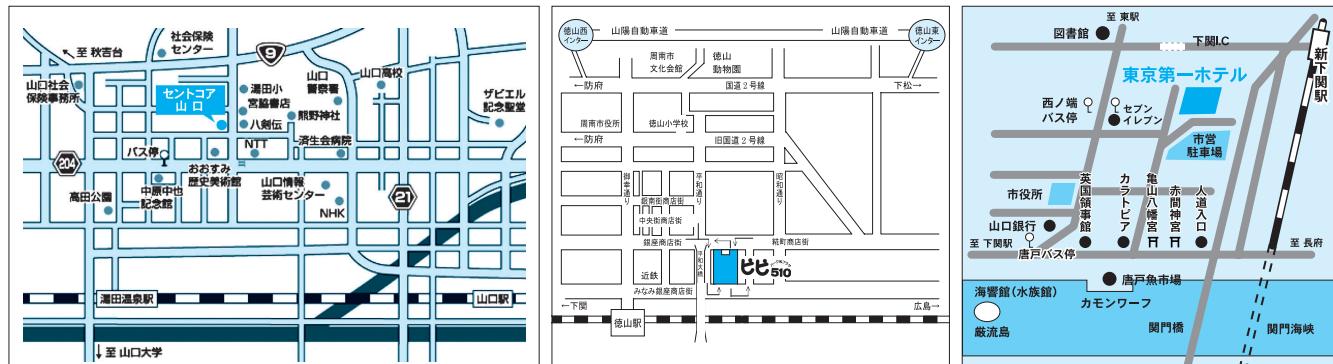
平成18年10月2日(月)

※先着順で受け付け、定員になり次第締め切ることがあります。

申込先・お問い合わせ先

山口県中小企業団体中央会 連携推進班
〒753-0074 山口市中央四丁目5番16号
山口県商工会館6F
TEL 083-922-2606
FAX 083-925-1860
E-mail renkei@axis.or.jp

会場アクセス



「セントコア山口」
山口市湯田温泉3-2-7
TEL: 083-922-0811

「ピピ510」
周南市鞆町1-17
TEL: 0834-22-5510

「東京第一ホテル下関」
下関市赤間町6-2
TEL: 0832-23-7111

後継者養成塾

夢をカタチへ！埋もれたニーズを探り出せ！

キックオフセミナー

開催日時：平成18年10月12日(木)
13:00~17:00

開催場所：山口市湯田温泉3-2-7
「セントコア山口」

受講料：無料
定員：50名

実践講座 (2日間 *昼食付き)

開催日時：<下関会場・周南会場>
平成18年10月14日(土)、21日(土)
10:00~17:00

開催場所：<下関会場>
下関市赤間町6-2
「東京第一ホテル下関」
<周南会場>
周南市鞆町1-17
「ピピ510」

受講料：3,000円(テキスト、名刺交換交流会費用として)
定員：各会場30名

対象：経営者・経営幹部・後継者、管理者及びそれに準ずる方(キックオフセミナー・実践講座共通)
その他：キックオフセミナーのみ、実践講座のみの受講も可能です。
主催：山口県中小企業団体中央会
後援：財団法人やまぐち産業振興財団
商工組合中央金庫下関支店・徳山支店

養成塾のねらい

次世代を担う若手経営者・後継者等が研鑽と相互の交流を通して、人格、教養、経営能力の向上を図り、その成果を経営革新並びに新連携へつなげ、企業の発展と地域社会の繁栄に貢献することを目的に開催します。

養成塾の特長

最前線の連携・経営革新事例の修得

企業の新たな取り組みを支える新連携、経営革新の事例、施策、金融支援のポイントなど最前線の情報が修得できます。

経営者としての視点と発想を学ぶ

自社がこれまでに築き上げてきた、大切な自社の理念や信頼関係、強みなどの資産を有効に活かしながら、企業の新しい未来を創り上げていくための考え方や視点をしっかりと学んでいただきます。

専門的な知識・技法と経営のバランス感覚を学ぶ

経営者として必要となる、専門的な経営管理の具体的な知識・技法について、「わかる」→「できる」→「やってみる」のプロセスを踏み、段階的かつ着実に学習していきます。

業種・業界を越えた人脈の形成

業種・業界の垣根を越えた同じ立場のメンバーと「相互啓発」することで生涯にわたる仲間を得られます。



切り取り線

カリキュラムの概要

キックオフセミナー： 企業の新たな取り組みを支える新連携、経営革新に取り組み始めた企業の事例、施策、金融支援等のポイントなど最前線の情報が修得できます。

| 月日 | 場所 | 時間 | 内容 | 講師 | 定員 | | |
|-------------------------|------------------|-------------------|--|-------------------------------------|-----|--|--|
| 平成18年 10月12日 (木曜) | 山口市 「セントコア山口」 | 13時～ | 主催者挨拶 | | 50名 | | |
| | | 13時5分～ 13時35分 | 施策 企業の挑戦をサポート！ ～新事業活動促進法の概要と支援施策について～ | 山口県新産業振興課 課長 小山 和久 | | | |
| | | 13時40分～ 14時10分 | 連携 産学連携の新たな展開 ～ビジネス創造に向けた新・大学活用法～ | 山口大学 地域共同研究開発センター 次長 崎山 智司 | | | |
| | | 14時15分～ 14時45分 | 金融 金融機関は「経営計画」のここを見る！ | 商工組合中央金庫下関支店 支店長 藤枝 道弘 | | | |
| | | (14時45分～15時 休憩) | | | | | |
| | | 15時～ 15時45分 | 経営 100%の力を出すために常に準備する～経済革新への取り組みと今後の事業展開～ | 株式会社 ワールドガレージドア 代表取締役社長 店村 圭祐 | | | |
| | | 15時50分～ 17時 | 経営 技術を活かして新事業分野へチャレンジ！～プロペラで養った技術でメディカル分野へ～ | ナカシマプロペラ株式会社 常務取締役 中島 義雄 | | | |

実践講座： 経営成功のポイント、自社分析等について実習を交えながら学び新事業展開や新分野進出へのアクションプランの構築につなげていきます。講義、実習等で得た成果物を自社に持ち帰っていただけます。

| 月日 | 場所 | 時間 | 内容 | 講師 | 定員 |
|-------------------------|---|---------|--------------------|-----------------------------|------|
| 平成18年 10月14日 (土曜) | <下関会場> 下関市 「東京第一ホテル下関」 | 10時～12時 | I 成功する経営者の共通点 | <下関会場> 中小企業診断士 川上 正人 | 各30名 |
| | | | II 情報分析について | | |
| | | 13時～17時 | III 自社をとりまく経営環境を知る | <周南会場> 中小企業診断士 藤田 悠久雄 | |
| | | | IV 自社の有する強みを知る | | |
| 17時30分～ 19時 | 参加者による交流会（名刺交換交流会） ※ソフトドリンク、軽食を準備しております。 | | | | |
| 平成18年 10月21日 (土曜) | <周南会場> 周南市 「ピピ510」 | 10時～12時 | V 成長ストーリーを考える | <下関会場> 中小企業診断士 川上 正人 | 各30名 |
| | | | VI アクションプランの作成 | | |
| | | 13時～17時 | VII 自己成長計画の作成 | <周南会場> 中小企業診断士 藤田 悠久雄 | |
| | | | VIII プレゼンテーション | | |
| | | | 総まとめ・質疑応答 | | |

講師紹介 経営事例、実践講座の講師を紹介します。



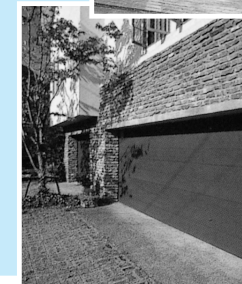
店村 圭祐

Keisuke Tanamura

㈱ワールドガレージドア 代表取締役

1967年7月生まれ。アメリカの航空パイロット養成学校を卒業。1991年ワールドガレージドアを創業。2001年より代表取締役に就任。木製ガレージドアの認知度を高めるために、高級外車専門の販売会社に売り込みをかけるなど独自の着眼点を持つ。2004年、「木製ガレージドアの耐火認定の取得及び車庫本体の商品化等を通じた需要拡大」をテーマに中小企業経営革新支援法（現、中小企業新事業活動促進法）に基づく経営革新計画の承認を受ける。

㈱ワールドガレージドアのホームページ： <http://www.wgd.co.jp/>



中島 義雄

Yoshio Nakashima

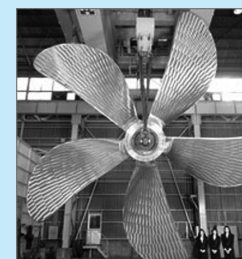
ナカシマプロペラ㈱ 常務取締役

(株式会社システムズナカシマ 代表取締役社長)

1955年9月生まれ。東京大学大学院船舶工学専門課程を卒業。1996年ナカシマプロペラ㈱常務取締役に就任。2001年㈱システムズナカシマ代表取締役社長に就任。岡山に本拠を置き、国際的に活躍する企業。社名が示すように船舶のプロペラ（スクリュー）のメーカーで、世界一級の技術によりモーターボートから数十万トン級の船まで、あらゆる種類のプロペラの製造を手がける。市場占有率は国内70%、世界30%、名実ともに世界一。さらにプロペラ製造の高い技術を活かし、CAD/CAMシステム、人工関節等医療器具など様々な分野にも進出している。

第1回「ものづくり日本大賞」内閣総理大臣賞、全国の元気なモノ作り中小企業300社（中小企業庁）に選定。

ナカシマプロペラ㈱のホームページ： <http://www.nakashima.co.jp/>



藤田 悠久雄

Yukuo Fujita

㈱ウェーブ

中小企業診断士

早稲田大学卒業後、細田貿易に入社。82年に中小企業診断士として登録し、アリス経営を設立。90年に有限会社ウェーブを設立。小売業やサービス業を中心とした経営コンサルティングのほか、新規創業研修、販売士養成研修など各種研修の講師としても幅広く活躍中。



川上 正人

Masato Kawakami

㈱流通プランニング研究所 所長

中小企業診断士

青山監査法人勤務を経て、1993年に経営コンサルタントとして独立し、その後㈱流通プランニング研究所を設立。現在、(独)中

小企業基盤整備機構中国支部 中小企業・ベンチャー総合支援センター中国（広島市）チーフアドバイザーを務めるとともに、中小企業大学校東京校・関西校・広島校の講師など「経営革新」をテーマとした研修、講演及び成長戦略の策定等のコンサルティングを手掛けている。

新部長に下本氏を選出!

山口県中小企業団体中央会青年部

去る7月28日、山口市「ホテルかめ福」にて、第15回山口県中小企業団体中央会青年部通常総会を開催した。

総会では、梅林青年部長の開会挨拶に続いて議案の審議に入り、議案はすべて原案どおり承認された。今年度は、「コラボレーションによる人的交流と儲けの仕組みづくり」をテーマに各種事業を積極的に推進するとともに中央会が今年度実施する次世代育成支援事業、連携組織交流



下本新部長

プラザ事業実施への協力を行っていく。

任期満了に伴う役員改選では、下関市土木建築協同組合青年部会の下本一公氏が部長に選任された。新役

員は左記のとおり。

総会終了後、交流会に移り株式会社電通東京本社サッカー事業局長の濱口博行氏より、「サッカーマーケティングと世界を熱狂させるビッグビジネスの軌跡と展望」をテーマに講演があった。ワールドカップドイッ大会における日本代表の様子等のエピソードやビジネスとしてのサッカーについて貴重な映像を交えながら話をされた。

講演終了後には、懇親交流会を開催し、和やかな雰囲気の中、青年部同士の交流並びに情報交換を行った。



| 役職 | 氏名 | 所属組合 |
|-----|-------|---------------|
| 顧問 | 梅林 義彦 | 湯田温泉旅館協同組合 |
| | 小川 直純 | 山口県豆腐商工組合 |
| 部長 | 下本 一公 | 下関市土木建築協同組合 |
| 副部長 | 白木浩一郎 | 湯本温泉旅館協同組合 |
| | 寺西 健 | 山口県石材加工協同組合 |
| 幹事 | 松原 章 | 山口県電気工事工業組合 |
| | 藤本 隆敏 | 山口県パン工業協同組合 |
| | 山口 豊 | 徳山卸商業団地協同組合 |
| | 日柳 直哉 | 日立笠戸協同組合 |
| | 佐伯 茂 | 岩国市中通商店街振興組合 |
| 監事 | 豊田 真三 | 山口県畳工業組合 |
| | 田原 光昭 | 山口道場門前商店街振興組合 |

一歩進んだ業務効率化のために

組合情報化推進研修



去る8月2日を皮切りに、光市「山口県ソフトウェアセンター」、山口市「サンフレッシュ山口」、下関市「長府東公民館」の県下3会場でパソコン研修（前期日程）を開催した。

本研修は、組合及び組合員の情報化を促進するため、Excelの応用、PowerPointの利用の2コースについて実施し、県下各地の組合事務局や組合員企業の職員等が受講した。

なお、後期日程（9月28日から10月17日の間）については、受講者を随時募集中。

お問い合わせは企画課田中まで。

中小企業者向け契約目標額

約3兆9、346億円

平成18年度中小企業者に関する

国等の契約の方針の概要

国は、官公需についての中小企業者の受注の確保に関する法律第4条第2項に基づき、8月8日、平成18年度における中小企業者に関する国等の契約の方針を閣議決定した。

平成18年度の方針の概要は次のとおり。(紙面の都合上二部省略)

1 中小企業者の受注機会の増大のための措置

(1) 情報提供の促進

国等は、中小企業者の受注の機会の増大を図る観点から、透明性の向上と公正な競争の確保に留意しつつ、情報提供の促進のため、次の措置を講ずるものとする。

- (ア) 国等は、中小企業者向け契約の実績金額及び目標金額について、各省各庁等別の情報提供を行うものとする。
- (イ) 国等は、上記に加え、中小企業者向け契約の実績金額及び目標金額について、物品、工事及び業務の別に詳細に情報提供を行うものとする。
- (ウ) 国等は、競争促進に資する新たな指標として、入札件数等の情報提供に努めるものとする。

(2) 中小企業官公需特定品目等の発注情報等の提供及び受注機会の増大

(ア) 国等は、中小企業官公需特定品目(織物、外衣・下着類、その他の繊維製品、家具、機械すき和紙、印刷、潤滑油、事務用品、台所・食卓用品及び再生プラスチック製品)に関する発注計画を作成し、当該発注計画に関する情報を中小企業団体中央会等を通じて中小企業者に提供するものとする。

(イ) 国等は、発注計画に関する情報の提供を行った特定品目のうち、落札価格等契約結果に関する情報の提供が中小企業者の受注機会の増大のため効果的であると認められるものを、適切な方法により、中小企業者の参考に資するよう、中小企業団体中央会等を通じて中小企業者に提

供するものとする。

(ウ) 国等は、中小企業官公需特定品目の発注を行うに際し、中小企業者の受注機会の増大を図るものとする。

(エ) 国等は、特定品目以外の物品、工事及び業務であつて政府調達協定等に基づき官報掲載されるものを除く一般競争の発注に関連する情報並びに工事であつて公募型の指名競争の発注に関連する情報を中小企業団体中央会等を通じて中小企業者に提供しよう努めるものとする。

(オ) 国等は、工事であつて政府調達協定等に基づき官報掲載されるものを除く一般競争及び公募型指名競争の発注に関連する情報提供を行ったもののうち、落札結果等に関する情報の提供が中小企業者の受注機会の増大のため効果的であると認められるものを、適切な方法により、中小企業者の参考に資するよう、中小企業団体中央会等を通じて中小企業者に提供しよう努めるものとする。

(3) 官公需適格組合等の活用

(ア) 国等は、中小企業庁が証明した官公需適格組合を始めとする事業協同組合等の受注機会の増大を図るものとする。

特に、官公需適格組合の競争契約参加資格審査に当たっては、総合点数の算定方法に関する特例の一層の活用を努めるも

のとする。

(イ) 国等は、官公需適格組合制度について、官公需適格組合の発注機関別受注実績を公表するほか、各省各庁等は、中小企業庁と協力しつつ、発注機関に対し、当該制度の一層の周知徹底に努めるものとする。また、国は、地方公共団体に対する当該制度の一層の周知に努めるものとする。

(4) 指名競争契約等における受注機会の増大

(ア) 国等は、指名競争を行うに際しては、極力同一資格等級区分内の者による競争を確保すること等により、中小企業者の受注機会の増大を図るものとする。また、一般競争の場合についても同様の配慮を払うものとする。

なお、資格等級に対応する契約の予定金額については、価格水準の変動等をも勘案しつつ、適時見直しを行う等一層の適正化を図るとともにこれを公表するものとする。

(イ) 特に、中小工事に係る発注及び中小企業官公需特定品目に係る発注に当たって、法令の規定に基づく指名競争制度を利用する場合には、中小企業者の受注機会の増大を図るよう努めるものとする。

(ウ) 国等は、特に、少額の契約案件にあつては、中小企業者の受

注機会の増大を図るよう努めるものとする。

(5) **中小企業者への説明の徹底(省略)**
銘柄指定の廃止(省略)
分離・分割発注の推進

(ア) 国等は、物品等の発注に当たっては、政府調達協定等との整合性の確保に特段の配慮をしつつ、価格面、数量面、工程面等からみて分離・分割して発注することが適切であるかどうかを十分検討し、可能な限り分離・分割して発注を行うよう努めるものとする。

なお、公共工事においては、公共事業の効率的執行を通じたコスト縮減を図る観点から適切な発注ロットの設定が要請されているところであり、かかる要請を前提として分離・分割して発注を行うよう努めるものとする。

(イ) 国等は、分割発注が、公正性・経済合理性に反する形で恣意的に実施されることを回避するため、経済合理性を満たしつつ、中小企業者の受注機会の増大を目的として分割発注を実施した場合には、当該分割発注に係る理由を公表するものとする。また、国は、地方公共団体においても同様の取組が実現されるよう要請する。

(ウ) 国等は、中小企業庁が取りまとめる効率的な分離・分割発注に係る事例を参考として活用す

るとともに、分野に応じて、部内の人材育成又は外部人材の活用等により、発注能力の向上等体制整備に努めるものとする。

(8) **計画的発注の推進及び労働時間短縮への配慮(省略)**

(9) **適正価格による発注(省略)**
(10) 地方支分部局等における地元中小企業者等の活用(省略)

(11) **中小建設業者に対する配慮**

国等は、上記に掲げるもののほか、中小建設業者を取り巻く現下の諸情勢にかんがみ、中小工事の早期発注等により中小建設業者に対し特段の配慮を払い、その受注機会の増大に努めるものとする。

また、指名競争を行うに際しては、極力同一資格等級区分内の者による競争を確保することとするが、優良な工事成績を上げた中小建設業者に対しては、施工能力等を勘案し、上位の等級に属する工事に係る競争に参加できるようにする等積極的に受注機会の確保に努めるものとする。

特に、公共工事に関する発注に当たっては、共同による請負の適切な活用の一層の推進等により、中小建設業者に対する受注機会の増大に努めるものとする。

また、地元建設業者、専門工事業者等の中小建設業者を活用することにより円滑かつ効率的な施工が期待できる工事については、極力分離・分割して発注を行うよう努めるものとする。

(12) **技術力のある中小企業者に対する受注機会の増大**

国等は、技術力のある中小企業者の受注機会(公共事業を除く。)の拡大を図るため、次の措置を講ずるものとする。

(ア) 国等は、政府調達(公共事業を除く) 手続の電子化推進省庁連絡会議幹事会決定「技術力ある中小企業者等の入札参加機会の拡大について」に基づく入札参加機会の拡大措置について、技術革新やそれに伴う産業動向の変化等を踏まえ、その対象分野を拡大するとともに、これまでの実施状況を取りまとめて公表し、これを踏まえて当該拡大措置の一層の活用を努めるものとする。

(イ) 国等は、技術力の正当な評価を踏まえ、技術力のある中小企業者に関する入札参加資格の弾力化を一層進めるとともに、その受注機会の増大を図るものとする。なお、技術力の評価に際しては、中小企業技術革新制度における技術開発補助金等の交付先中小企業のデータベースの活用など、客観的評価に努めるものとする。

(13) **新規開業者に対する受注機会の増大に向けての措置(省略)**

(14) **調達手続に関する簡素・合理化(省略)**

(15) **中小企業者の自主的努力の助長(省略)**

2 **中小企業者向け契約目標**

国等は、上記1に掲げる措置を講ずること等により、平成18年度における国等の契約のうち、中小企業者向け契約の金額が、約3兆9、346億円となるよう努めるものとする。この金額は、国については約2兆3、477億円、公庫等については約1兆5、869億円とする。

中小企業者向け契約実績・契約目標

(単位：億円)

| | 平成17年度 | | | 平成18年度 | | |
|------|--------------------|--------------------------|------------------------|------------------------|-------------------------|------------------------|
| | 官公需 総実績額 (A) | 中小企 向業 約実績額 (B) | (B) / (A) (%) | 官公需 総予 算額 (C) | 中小企 向業 約目標 (D) | (D) / (C) (%) |
| 国計 | 52,621 | 23,079 | 43.9 | 52,646 | 23,477 | 44.6 |
| 公庫等計 | 35,457 | 18,207 | 51.4 | 29,475 | 15,869 | 53.8 |
| 国等計 | 88,078 | 41,286 | 46.9 | 82,121 | 39,346 | 47.9 |

下関漁港近代化協同組合

下関漁港及び水産業の発展に大きな役割

沖合・沿岸漁業の基地

当組合は、下関漁港の中にもあり、三方が海に開け、海陸交通の要衝の地として繁栄してきた。下関漁港は、全国各地の漁船が利用してきた重要な漁港で、現在、特定第3種漁港（利用範囲が全国的な漁港のうち、特に水産業の振興のため重要な漁港として政令で定められた漁港。全国で13の港が指定されている。）に指定されている。本港及び分港（南風泊）があり、本港は沖合・沿岸漁業の基地として、分港は主に「ふく」の水揚げ



下関漁港



保冷施設

基地として大きな役割を果たしている。

鮮魚の輸送コンテナを共同利用

労働力の不足や高齢化に伴う荷役能力の低下、地理的条件も加わって、水揚高が減少の一途を辿っており、この現況を打破するためには、近代的荷役機械を導入し、荷役能力の増大・スピード化による集荷受入体制を確立しなければならなかった。

昭和47年、漁港内の荷役機械の近代化のため、下関漁港荷役事業協同組合を設立した。

昭和60年、鮮魚を輸送するために必要なコンテナを共同利用することを目的に、下関漁港近代化協同組合へと改名した。

より安定した稼働を目指す

組合事業は、保冷施設等の管理・運営、荷役運搬機械提供事業、魚選別事業、共同集配施設（トラックヤード及び屋上駐車場）、福利厚生施設の管理・運営、情報交換・収集などを行っている。

共用機械は、ぶぐ移送専用ポンプ、選別機、選別機用ベルトコンベアー、選別用及び移送用フォークリフト、構内運搬車、高圧洗浄機などがあり、より安定した稼働を目指している。



共同集配施設

漁港内施設の充実を図る

水産業界の現状は、資源の枯渇やクラゲ増大による被害、船（漁師）の減少などが原因で、水揚げ量が減少し、魚価（アジ、鯖）が低迷している。そのような中、漁港内施設の充実を図り、漁港内施設の供給などを通じて、下関漁港及び水産業の発展に寄与している。



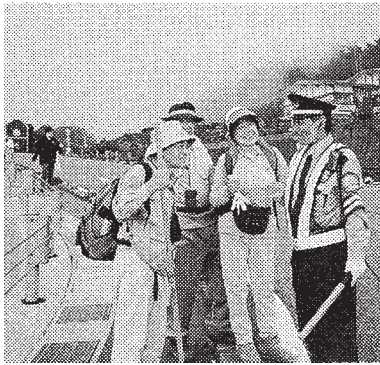
福利厚生施設

組合概要

組合名 下関漁港近代化協同組合
 理事長 濱崎和彦
 住所 下関市大和町1-16-1
 下関漁港福利厚生施設管理室内
 ☎ 0832-6710054
 出資金 930万円
 組合員数 13名

山梨県警備業協同組合

<http://www.espl.camlink.ne.jp/~keibi>



背景と目的
 昨今の公共工事の減少から受注量が少なくなるとともに、受注単価が低下してきている。そこで、この危機を打開するためには、警備員の能力向上と雇用管理改善を進めて警備員の定着率を高めていく必要があった。国の補助事業である「中小企業人材確保推進事業」の活用により、体系だったプログラムを企画立案し実施した。

中小企業人材確保推進事業に取り組み、組合員企業の警備員の定着率をあげるため、労働条件等雇用管理改善と体系的な教育訓練プログラムを展開し競争力を向上させた。

雇用管理改善を進め、

モラルアップを図る

事業・活動の内容

中小企業人材確保推進事業での目玉事業は、「エクセレント警備員制度」の創設である。警備業法に規定される資格検定制度を補完するためには法令知識、警備技術等ばかりでなく、サービス精神にあふれた警備員を称えるものである。資格認定基準、事前講習プログラム、資格認定審査会の設置等制度を整えた。

成果

エクセレント警備員制度を確立することにより、資格検定制度者以外の警備員のモラルが向上した。さらに、当制度をイオンセンター（報酬）に結びつける組合員企業が現れる等雇用管理の充実に向けた成果が出てきている。

組合概要

組合名 山梨県警備業協同組合
設立 平成9年3月
住所 山梨県甲府市宝
 1-21-20
 ☎ 055-228-1681
出資金 1,600千円
組合員数 14名

東白川木造建築協同組合

<http://www.sho-ko-kai.com/ie/index.htm>

「東濃ひのき」ブランドの

産直住宅の技を受け継ぐ

建築業界としての後継者育成と、組合員事業所の人材確保を目的に、組合や地域の枠を超えて同業者が連携。職業訓練法人を設立し、職業能力開発校の運営に取り組んでいる。

背景と目的

建築技術・技能の継承が困難になりつつある中で、地域自治体も、近隣地域の建築業者に広く働きかけを行い、組合の枠を超えた建築業者の連携により、平成9年3月、職業訓練法人が設立、同年4月、同訓練法人が主体となって、職業能力開発校を開校し、有能な職業人材の育成・確保に向けた訓練が行われている。

事業・活動の内容

訓練内容は、建築技術の基礎・専門といった伝統的な建築技術、コンピュータCADといった最新の技術、さらに建築現場での実務などである。また、組合員事業所から選抜した熟練工を開発校の技能講師として派遣するなど、開発校の運営には組合員事業所が深く関わっている。



成果

職業能力開発校も開校後9期目を迎え、既に58名（内女性1名）の訓練生を一人前の大工として、地域の建築業者や組合員事業所に送り出しており、有能な建築技能者の人材育成と確保に寄与している。

組合概要

組合名 東白川木造建築協同組合
設立 昭和61年2月5日
住所 岐阜県加茂郡東白川村
 神土426-1
 ☎ 0574-78-3192
出資金 4,100千円
組合員数 10名

地域の防犯と安全の確保をめざして 「こども110番タクシー」

周南地区タクシー協同組合の組合員は、周南市防犯協議会に参加し、子ども達をトラブルから守るタクシー「こども110ばん」を実施している。

子どもに対する犯罪防止のため、周南警察署と協力し、組合員企業のタクシーに「こども110ばん」ステッカーを貼り、子どもが犯罪に遭った、あるいは被害に遭いそうになった時に子どもを保護し、直ちに警察に通報するなど、子どもの安全を守り、犯罪の抑止と子どもの安全確保、地域安全活動を行っている。



クイズに答えて クーポン券をゲットしよう！



<http://www.axis.or.jp/~y-tatami/c/>

山口県豊工業組合では、携帯サイトで畳に関するクイズに答え、表示されるクーポンのデータを保存もしくは印刷し、最寄りの豊工業組合加盟のクーポン券取扱店に見せると定価の5%引きをするサービスを実施している。

クーポン券の有効期限は平成18年9月24日～12月15日までとなっているので、皆さんもアクセスして、クーポン券をゲットしましょう。

夏の夜を満喫したい！

湯田温泉まるごと感動体験

湯田温泉旅館協同組合は、子供達が夏休みに入る7月21日から8月中旬まで、多彩なイベントで観光客を出迎えた。

温泉入浴券のプレゼントや瑠璃光寺五重塔やサビエル記念聖堂を巡る「ナイトツアー」、湯田温泉の歴史や文学などの史・旧跡を探索する「湯田温泉探検ウォーキング」、足湯（無料）で開かれたアコーディオンやギターなどのミニコンサートなど、多くの観光客は湯田温泉を楽しんでいた。



JR下関駅周辺等で 美化活動



去る7月23日、下関市「JR下関駅周辺」において、下関たばこ販売協同組合女性部を主体に、駅周辺等に落ちているごみやたばこの吸い殻等を拾う清掃美化活動を行った。

これは、平成8年から実施しており、年間15回延べ約300名を動員し、JR下関駅や小月駅周辺、唐戸公園周辺の清掃を行っているもの。同時にたばこのポイ捨て防止の呼びかけと携帯灰皿の無料配布も行い、喫煙マナーの向上運動を併せ、街の美化活動を推進している。

中四国青年部は一枚岩の結束 ジャンボオークション

去る7月25日、防府市大道「オークション会場」において、中四国青年部主催によるジャンボオークションが盛大に開催され、中四国から出展中古車750台が整然と並び、約90名の中古自動車販売商工組合員が集結した。

「インターネットオークションや他業種からの参入が増える中、J U 会員は、「安易な金儲」を考えるのではなく、「真の商売」を追求して行くことが、「信頼のブランド」を作る」と決意を新たにしました。



大変革を見据えた 物流戦略



去る8月7日、山口市の「山口県トラック協会」において、物流経営戦略セミナーが開催された。

(株)シャロンテック福山社長が「中四国の荷主が変わった、道路が変わった変革の10年とこれからの経営戦略」と題して講演。

高速道路の整備による在庫の集約化が可能となり、物流業界は大きく変革している。こうした中で物流効率化法をうまく活用し、高度化資金を利用し適正な投資を行い、経営の効率化を図っていくことが重要である旨の説明がなされた。

紅提灯のトンネル

山口七夕ちょうちんまつり

去る8月6〜7日の2日間、山口市の中心商店街や駅通りにおいて、伝統の夏祭り山口七夕ちょうちんまつりが開催された。

中心商店街周辺には、計10万個の球形の紅ちょうちんが炎のトンネルとなり、幻想的な光景を醸し出していた。すだれ提灯やちょうちんツリーの点灯があり、提灯みこしや総踊り、よさこいなどがあり、お祭りを熱気と迫力で盛り上げていた。



宇部新天町アーケードで

夏まつり2006



去る8月12日、宇部市「新天町名店街アーケード」において、夏まつり2006が開かれた。

今回のイベントは、より多くの市民に出演してもらうことを目的にアーケード内に3ヶ所のステージを設置して、野外演劇をはじめバンド演奏、合奏、紙芝居、フォークダンス等多様な芸が披露され多くの拍手を受けていた。

また、組合員による様々な露天が用意され、小さな子どもからお年寄りまで多くの人が楽しみ賑わっていた。

(表紙写真)

月次景況調査結果

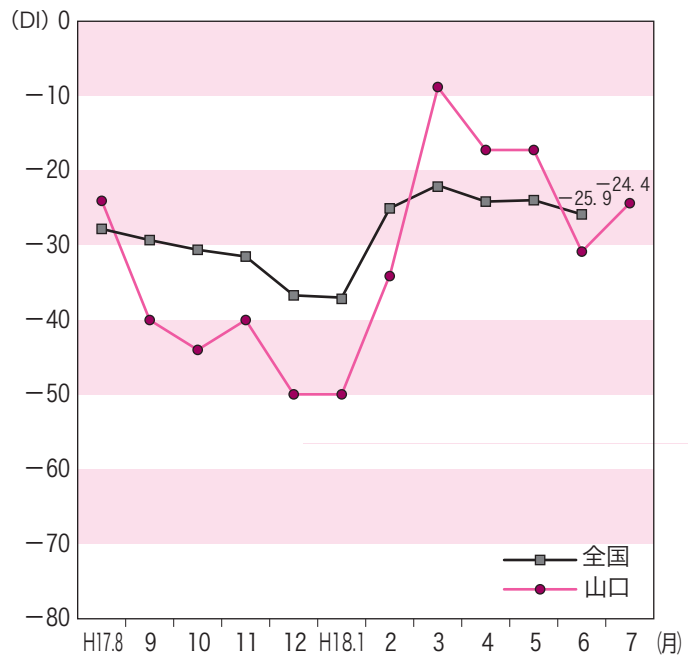
平成18年7月期

■ 業界の景況 - 業種別 - ■

| | 業 種 | 景況 (DI値) |
|------------------|---------------|----------|
| 製 造 業 | 食 料 品 | ☔ |
| | 織 維・ 同 製 品 | ☔ |
| | 木 材・ 木 製 品 | ☔ |
| | 印 | ☔ |
| | 窯 業・ 土 石 製 品 | ☔ |
| | 鉄 鋼・ 金 属 | ☀ |
| | 一 般 機 器 | ☀ |
| | 輸 送 機 器 | ☀ |
| | そ の 他 の 製 造 業 | ☔ |
| 非 製 造 業 | 卸 売 業 | ☔ |
| | 小 売 業 | ☔ |
| | 商 店 街 | ☔ |
| | サ ー ビ ス 業 | ☔ |
| | 建 設 業 | ☔ |
| | 運 輸 業 | ☔ |

30以上★ 10以上30未満★ -10以上10未満●
-30以上-10未満☔ -30未満☔

■ 業界の景況の推移 - 全国平均との比較 - ■



※DI値(前年同月比)=[(増加・好転組合数-減少・悪化組合数)/調査対象組合]×100

(上表、グラフについては、情報連絡員60名の他に、中央会が聞き取り等で集めた20組合のデータが加算されています。)

【情報連絡員報告】

情報連絡員とは、山口県内の組合の中から地区、業種を代表する組合の役員60名を情報連絡員に委嘱する制度です。情報連絡員から毎月、業界の景況動向に関する情報を収集、分析して、行政面に反映させるとともに、各関係機関に情報提供しています。

また、中央会 (<http://www.axis.or.jp/chuokai/>) のホームページで掲載しておりますのでご利用ください。

食料品

○原材料、包装材料の原油値上げによる価格上昇が見られ、段々にエスカレートしていく状況による収益減が目立つ。(菓子製造業)

繊維・同製品

○アイテムにより現在忙しい会社もあれば、受注の少ない会社もある。(繊維・同製品製造業)

木材・木製品

○相変わらず木材の動きは、少ない。(製材業・木製品製造業)

窯業・土石製品

○県央部において、影響力のある買外者がなくなったことから、同組合において市況改善にむけた動きが出始めている。(セメント・同製品製造業)

一般機器

○受注状況、稼働状況は概ね順調。(一般産業用機械・装置製造業)

○IT関連の部品の受注が高位継続している。秋季には落ちて来るのではと気をもんでいる。(特殊産業用機械器具製造業)

輸送機器

○雨天が多く修繕業務は作業困難につき、コスト的には悪い状況。(船舶製造・修理業)

○生産現場に回復の兆しが見えてきた。売上高がまだ上向かないのは、コスト低減引締めが強いことと、

新製品が多く本格的生産に至っていないためである。もう少し時間を要しそうである。(鉄道車輛・同部品製造業)

その他の製造業

○先月同様、特に一般の顧客が目立って少ない様子。昨年より売上、収

益の増加した店もある。

(量製造業)



卸売業

○全般的に売上高(受注量)は、増加傾向にあるが、仕入原価の高値、石油関係の高騰による収益状況は厳しいものがある。銀行借入(長期金利、短プラを含む)金利上昇により収益圧迫している。(周南市)
○中元商品売上増。大手スーパーの本部が団地内に進出。活性化が期待できる。(山口市)



小売業

○長引く梅雨のため、季節商品(エアコン、水着等)の売れ行きが悪く、バーゲンも低調に推移した。(下関市)

○5月末脱退組合員跡地3区画のうち、6月に1区画、7/10に1区画新規テナント(婦人衣料)の誘致に至ったが、天候不順にて売上は前年を下回った。(長門市)



商店街

○長雨による客数減と市全体の不況感が依然と強い。(萩市)
○7/22~8/12までの土曜夜市開催で、商店街は賑わい、売上げ上昇。(宇部市)



サービス業

○新規の店や旅館等のオープンもあつて、週末のビジネス客が多かった。スポーツの大会も比較的多かった。(旅館業)

○雨が多くて、お客様の出足が鈍く、7月はあまり動きがない。最近は、業界全体的に資金調達が難しくなり、好調な店とそうでない店の格差が広がりそうである。(理容・美容業)



建設業

○本年度の発注が開始したが、受注額は減少。原油高騰の影響を受け、関連製品の値上りが始まった。(柳井市)
○県工事の端境期を過ぎ、6月からそろそろ発注があるかと思つていますが、組合員対象となる発注がほとんどない。市工事も前年ほど期待できそうもない。(長門市)



運輸業

○輸送、倉庫共ある程度の水準に達していても、やはり上げ止まりをみない燃料価格に苦慮している。(防府市)
○燃料値上による原料、資材等に影響が出ており、運賃転嫁は困難を生じている。(下関市)

情報連絡員の

業界の声!



穂本連絡員
(防府流通センター協同組合 業務課長)

業界の現状について教えてください。

規制緩和によりこれまで認可制であつたものが届け出制に変わり、業者数は激増し、運賃は下落しており、たいへん厳しい状況にあります。

最近では燃料の高騰により収益状況は悪化しており、資金繰りにも悪影響がでるのではないかと心配しております。

組合で力を入れていることは何ですか？

組合事業としてこれまで共同運送、共同保管、共同購買、金融事業等に取り組んできましたが、今は新規事業にも積極的に取り組むことにしており、今年度より日本貨物運送協同組合連合会が行つ

ているWebKIT(求荷求車情報ネットワーク)を活用し、経営の効率化を図っています。

最近、熱中していることは何ですか？

トレーニングジムに通い始め、昔の体型を取り戻す努力を始めています。(5年前にはボディビルで「ミスター山口」になられたそうです。)

最後に組合としてPRしたいことがあるらばどうぞ!

各種トラック、レッカー、トレーラー等を多数保有しており、複合的なサービスを提供し、顧客の多様なニーズに応えられるようになっております。防府市内の中堅企業が集まつており、これからも地域に貢献できるようがんばりたいです。



組合事務所

(ITを活用した経営戦略の構築についてアドバイスを受けたい)

施策シリーズ④

IT推進アドバイザー派遣事業

IT導入を進めようとする中小企業者に専門家を派遣します！

対象となる方

IT導入を進めようとする中小企業者

ITコーディネーターとは

経営戦略策定から情報化投資の企画、更にはシステムの開発・運用に至る全てのプロセスで一貫して経営者をサポートする方

支援内容

IT導入を進めようとする中小企業者の依頼に応じて、中小企業基盤整備機構に登録された専門家（ITコーディネーター、中小企業診断士等）が、企業を直接訪問し、IT導入に関するアドバイスを行います。

なお、中小企業者の方には、費用の1/3相当額を負担していただきます。

ご利用方法

- ①中小企業基盤整備機構等に専門家派遣の申込みをしてください。
- ②中小企業基盤整備機構が、自身の登録簿の中から専門家を選定します。
- ③費用の1/3相当額を中小企業基盤整備機構に振り込んでください。
- ④振込を確認した後、中小企業基盤整備機構が中小企業者に対し専門家を派遣します。



<http://www.smrj.go.jp/keiei/info/it/000182.html>

■ お問い合わせ 中小企業基盤整備機構 経営基盤支援部経営支援課 ☎03-5470-1518

毎月勤労統計地方調査結果

平成18年6月—山口県統計分析課

事業所規模 5人以上

| 産 業 | 賃 金 | | 労働時間数及び雇用 | | | | | | 労働異動 | |
|---------------|-----------|---------|-----------|--------|---------|---------|----------|-------------|------|------|
| | 現金給与総額 | 所定内与給 | 出勤日数 | 総実労働時間 | 所定内労働時間 | 所定外労働時間 | 月末常用労働者数 | パートタイム労働者比率 | 入職率 | 離職率 |
| | 円 | 円 | 日 | 時間 | 時間 | 時間 | 人 | % | % | % |
| 調 査 産 業 計 | 447,030 | 238,793 | 20.7 | 158.4 | 148.0 | 10.4 | 443,304 | 23.6 | 1.80 | 1.55 |
| 建 設 業 | 398,554 | 292,545 | 22.1 | 174.5 | 167.0 | 7.5 | 38,428 | 6.6 | 3.57 | 2.57 |
| 製 造 業 | 496,859 | 254,869 | 21.0 | 171.9 | 154.4 | 17.5 | 96,676 | 11.3 | 1.48 | 1.49 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 1,097,602 | 350,950 | 20.5 | 162.4 | 152.7 | 9.7 | 2,964 | 2.7 | 0.27 | 0.27 |
| 情 報 通 信 業 | 1,057,620 | 422,409 | 20.0 | 173.1 | 150.6 | 22.5 | 4,521 | 3.9 | 0.73 | 0.73 |
| 運 輸 業 | 435,965 | 234,958 | 21.2 | 184.2 | 157.8 | 26.4 | 30,754 | 4.0 | 0.52 | 1.80 |
| 卸 売 ・ 小 売 業 | 239,855 | 174,363 | 20.8 | 136.9 | 132.8 | 4.1 | 84,158 | 52.3 | 1.85 | 1.52 |
| 金 融 ・ 保 険 業 | 851,087 | 305,548 | 20.6 | 165.2 | 156.5 | 8.7 | 10,748 | 4.5 | 1.36 | 1.28 |

**第4回中小企業団体
親睦ボウリング大会参加チームを募集!**



昨年度のボウリング大会風景

日 時 平成18年11月12日(日)
13:00~15:00

場 所 山口市「ボウリングの森」

参加資格 会員組合等の役職員並びに傘下事業所の従業員

募集チーム 30チーム (1チーム3名編成)

参加料 1チーム4,500円 (ゲーム料含む)

申込み・お問い合わせ
山口県中央会 総務課 (担当: 前田)
☎083-922-2606

11月18日出発 山口宇部空港からチャーター便で行く
**「緑の架け橋地球環境林」
植樹ボランティアの旅のご案内**

旅行期間 平成18年11月18日(土)~22日(水)

Aコース 済南・世界遺産泰山と桂林 5日間
(188,000円)

Bコース 済南・世界遺産泰山と江南水郷めぐり
(杭州・烏鎮) 5日間 (159,000円)

募集人員 各コース50人

申込締切 平成18年10月17日

お問い合わせ
山口県農林水産部
森林企画課
☎083-933-3450
JTB中国四国山口支店
営業課
☎083-924-2369



**中小企業組合実態調査への
協力をお願い**
全国中小企業団体中央会

このたび、全国中小企業団体中央会では中小企業庁より委託を受けて、中小企業組合実態調査を行うこととなりました。

調査票の発送につきましては、全国中央会より直接組合宛に送付されますので、ご多忙中誠に恐縮ですが、協力方、よろしくお願ひします。

**平成18年中小企業
実態基本調査のお願い**
中小企業庁

このたび、中小企業庁では中小企業実態基本調査を実施することとしております。この調査は、中小企業の財務情報、経営情報、設備投資動向等を把握、中小企業に関する基礎資料の提供、基本的統計の整備することを目的としています。つきましては、調査対象となりました企業につきましては、格別のご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

事業主のみなさまへ
**電子申請による申請・
届出等のお知らせ**

平成16年3月29日より、雇用保険被保険者資格取得届等の雇用保険の各種手続が電子申請により行えることとなっております。

電子申請とは、従来、公共職業安定所の窓口で受け付けていた申請・届出等の手続をパソコンからインターネットを利用して電子的に行うものです。

◆電子申請の手順

電子申請の手続は、厚生労働省電子申請・届出システムを利用して行います。詳しくは厚生労働省ホームページ中「厚生労働省電子申請・届出システム」まで。

<http://hanyous.mhlw.go.jp/shinsei/crn/html/CRNMenuFrame.html>

■電子申請に関するお問い合わせ

- 操作方法等に関するお問い合わせ
厚生労働省電子申請・届出システム問合せセンター
☎03-3539-5822
- 手続きの具体的内容等に関するお問い合わせ
管轄の公共職業安定所まで



組合に入って8年目を迎える経理全般担当の松村さんと14年を迎える商品管理担当の三戸さん。

「事務局では明るい笑顔に心がけています。最近は、子供と一緒にNHKアニメ、メジャーにはまっています。健康が大切。とにか

く健康に気をつけています。20歳の愛犬ハナに添い寝の介護をしていて、携帯の写真は犬とお花ばかりです。(三戸さん)」


組合のPRをお願いしたところ、「食卓を彩るチルド食品・冷凍食品の大量保管なら私たちに、お任せください。巨大冷蔵庫で、適切に管理します！」と優しい笑顔で応えてくれました。



防府冷凍冷蔵協同組合

松村 寛子さん 三戸 好子さん

編集・発行

 山口県中小企業団体中央会

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号 山口県商工会館6階

☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860

E-mail ycdc@axis.or.jp

<http://www.axis.or.jp/>

印刷製本 株式会社 桜プリント社

r100
古紙配給率100%再生紙を使用しています

 PRINTED WITH
SOY INK